

第1会場（橋）

共催：花王プロフェッショナル・サービス株式会社

9:30～11:30 **感染管理ベストプラクティスワークショップ**
ベスプラを通じて、ここが変わった！ここが改善された！
こうして変わった！

司会：八木澤由美子（青森市民病院）
高橋智恵子（盛岡赤十字病院）

はじめに

演者：残間由美子（公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院 感染制御室 室長
感染管理認定看護師）

1. ワーキンググループで作成された感染管理ベストプラクティス手順書 からみた10年間の変化

「吸引」

演者：佐々木浩美（スズキ記念病院 副看護部長 感染管理認定看護師）

「おむつ交換」

演者：小山田厚子（国立病院機構仙台医療センター 感染対策係長
感染管理認定看護師）

2. 実践者の立場から「乳房ケアの感染管理ベストプラクティスを作成して」

演者：岸 あき子（山形済生病院 産科病棟 主任助産師）

3. 感染管理責任者の立場から

演者：小川 伸（市立横手病院 感染対策室 感染管理認定看護師）

4. 看護管理者的立場から

「感染管理ベストプラクティスをツールとしての人材育成について」

演者：遠藤 貞子（公益財団法人仙台市医療センター 仙台オーブン病院、
茂庭台豊齢ホーム 看護部長・認定看護管理者）

感染症としての歯周病と全身とのかかわり

演者：和泉 雄一（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 教授）

感染管理ベストプラクティスをサポートできる様々なシステム

演者：土井 英史（特定非営利活動法人日本感染管理支援協会 理事長）

総括

演者：賀来 満夫（東北大学大学院 医学系研究科内科病態学講座
感染制御・検査診断学 教授）

第2会場 (萩)

共催: Meiji Seika ファルマ株式会社

9:30 ~ 11:30

薬剤師のためのICワークショップ

シンポジウム: 「消毒薬使用ガイドライン 2015: 第2版の作成」

司会: 平賀 元 (医療法人財団青仁会青南病院 副病院長)

田村 健悦 (八戸市立市民病院 薬局長)

シンポジスト:

「消毒薬使用ガイドライン2015」作成における秋田県の役割と取り組み

齊藤 伸 (秋田県立脳血管研究センター 薬剤部)

ノロウイルス対策における「消毒薬使用ガイドライン2015」の活用

工藤 晋 (盛岡赤十字病院 薬剤部)

インフルエンザ対策における「消毒薬使用ガイドライン2015」の作成

杉山 昌宏 (福島労災病院 薬剤部)

特別講演: 「市中感染症: 原因細菌の薬剤耐性化と治療抗菌薬の考え方」

司会: 白石 正 (山形大学医学部附属病院 主任教授・薬剤部長)

演者: 生方 公子 (慶應義塾大学医学部 感染症学教室)

第3会場 (白樺1+2)

共催: シスメックス株式会社

ベックマン・コールター株式会社

9:30 ~ 11:30

薬剤耐性菌ワークショップ

薬剤耐性菌ワークショップ ~ MICから推定する耐性機序

司会: 長沢 光章 (東北大学病院診療技術部)

遠藤 史郎 (東北大学病院感染管理室)

MIC測定方法の実際

演者: 豊川 真弘 (東北大学病院診療技術部)

MRSAの薬剤感受性 (HA-MRSAとCA-MRSAの違い)

演者: 猪股 真也 (東北大学病院検査部)

ESBL産生菌の感受性パターンと耐性機序

演者: 大花 昇 (福島県立医科大学 検査部)

AmpC産生菌の耐性機序と推定方法

演者: 中野 竜一 (奈良県立医科大学 微生物・感染症学)

カルバペネマーゼをMICから推定する

演者：矢野 寿一（奈良県立医科大学 微生物・感染症学）

MICの読みこなし～実際の臨床例での検討～

(司会者主導) 会場参加型

第4会場（桜2）

共催：ミヤリサン製薬株式会社
中外製薬株式会社

9:30～11:30 感染制御ベーシックレクチャー

司会：大島 謙吾（東北大学病院 総合感染症科）

曾木 美佐（東北大学病院 総合感染症科）

1. 院内における発熱患者のワークアップについて

演者：藤川 祐子（東北大学大学院医学系研究科）

2. 院内肺炎／人工呼吸器関連肺炎の診断、治療、予防について

演者：大江 千絵（東北大学病院 検査部）

3. カテーテル関連血流感染症の診断、治療、予防について

演者：石橋 令臣（東北大学病院 総合感染症科）

4. カテーテル関連尿路感染症の診断、治療、予防について

演者：今井 悠（東北大学病院 検査部）

5. *Clostridium difficile* 感染症の診断、治療、予防について

演者：馬場 啓聰（東北大学病院 検査部）

第4会場（桜2）

共催：大正富山医薬品株式会社
アステラス製薬株式会社

13:30～15:30 感染症ベーシックセミナー2015（スイーツ）

輸入感染症事始め

司会：具 芳明（東北大学病院総合感染症科）

1. 海外帰りの発熱をどう考えるか

演者：竹下 望（国立国際医療研究センター 国際感染症センター）

2. 輸入感染症各論

演者：大路 剛（神戸大学医学部附属病院 感染症内科）

3. 海外渡航と感染症の予防

演 著：氏家 無限（国立国際医療研究センター 国際感染症センター）

第1会場（橋）

共催：ファイザー株式会社

15:45～17:25

総合シンポジウム1

司 会：賀来 満夫（東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座
感染制御・検査診断学分野）

日本環境感染学会「医療関係者のためのワクチンガイドライン」に基づいた 東北大学病院の対応

演 著：池田しのぶ（東北大学病院 感染管理室）

予防接種最新情報のアップデート ～医療機関内の感染対策を超え、地域や社会における役割も念頭に～

演 著：岩田 敏（慶應義塾大学医学部 感染症学教室
慶應義塾大学病院 感染制御センター）

第2会場（萩）

共催：塩野義製薬株式会社

15:45～17:25

総合シンポジウム2

感染症疫学ワークショップ「記述疫学をマスターしよう」

司 会：吉田真紀子（東北大学大学院 感染制御・検査診断学）

1. 記述疫学とは

演 著：吉田真紀子（東北大学大学院 感染制御・検査診断学）

2. ラインリストをつくる

演 著：石金 正裕（国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース）

3. 流行曲線をつくる

演 著：河端 邦夫（国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース）

4. マップ、グラフをつくる

演 著：金井 瑞恵（国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース）

5. レポートをつくる

演 著：吉田真紀子（東北大学大学院 感染制御・検査診断学）

第1会場（橋）

共催：大日本住友製薬株式会社

12:00～13:00

教育セミナー1（ランチョン）

抗菌薬使用と感染制御の最近の考え方

～Antimicrobial stewardship(AS)とサーベイランスを中心に～

司 会：賀来 満夫（東北大学大学院医学系研究科 感染制御・検査診断学分野 教授）

演 者：関 雅文（東北薬科大学病院 呼吸器内科・感染管理対策室 病院教授）

第2会場（萩）

共催：ニプロ株式会社

12:00～13:00

教育セミナー2（ランチョン）

TeamSTEPPS（チームステップス）を活用してノンテクニカルスキルを高め、 高信頼性組織（HRO: High Reliability Organization）をめざしましょう

司 会：加來 浩器（防衛医科大学校防衛医学研究センター 感染症疫学対策研究官）

演 者：海渡 健（東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全推進室）

第3会場（白樺1+2）

共催：第一三共株式会社

12:00～13:00

教育セミナー3（ランチョン）

免疫抑制状態における重症呼吸器感染症の病態と治療について

司 会：矢野 寿一（奈良県立医科大学 微生物感染症学講座 教授）

演 者：玉田 勉（東北大学病院 呼吸器内科 講師）

第4会場（桜2）

共催：MSD株式会社

12:00～13:00

教育セミナー4（ランチョン）

MRSA対策は、まず定着の予防から

司 会：藤村 茂（東北薬科大学 臨床感染症学教室 教授）

演 者：草地 信也（東邦大学医療センター大橋病院 外科 教授）

第5会場（小会議室1）

共催：杏林製薬株式会社
吉田製薬株式会社

12:00～13:30

教育セミナー（ランチョン）

第6回日本感染管理ネットワーク（ICNJ）東北支部研修会 感染防止対策加算のその後～見えてきた地域連携の成果と課題～

司会：中村 美央（秋田大学医学部附属病院）

加藤 和枝（公益財団法人 星総合病院）

1. 1-1 連携のメリット・デメリットや課題

演者：佐藤 明子（大崎市民病院）

2. 地域連携カンファランスの持ち方～まずはお互いを知ることから～

演者：茂内 陽子（JA秋田厚生連 能代厚生医療センター）

3. 感染防止対策加算 連携病院の変化と今後の課題

演者：北山 優子（津軽保健生活協同組合 健生病院）

4. 岩手県中部医療圏感染管理ネットワーク～設立から現状～

演者：鈴木 直子（岩手県立中部病院）

第1会場（橋）

共催：サラヤ株式会社

14:00～15:15

教育セミナー5（スイーツ）

手術部位感染対策 UP TO DATE

司会：小西 敏郎（東京医療保健大学 副学長）

演者：清水 潤三（大阪労災病院肝胆膵外科 部長）

第2会場（萩）

共催：株式会社エムエス

14:00～15:15

教育セミナー6（スイーツ）

感染制御の土台を支える中央材料部

司会：金澤 悅子（東北大学病院 材料部 師長）

演者：深柄 和彦（東京大学医学部附属病院 手術部准教授 材料管理部部長）

第3会場(白樺1+2)

共催:日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

14:00 ~ 15:15

教育セミナー7(スイーツ)

血液培養を複数セット採取するための搬送容器の導入は

感染症治療の第一歩

—問題解決は多職種の連携と汎用容器から始まった!—

司会:國島 広之 (聖マリアンナ医科大学内科学総合診療内科 准教授、
川崎市立多摩病院 総合診療内科部長)

演者:後藤 智彦 (独立行政法人国立病院機構 埼玉病院
感染制御認定臨床微生物検査技師)

工藤 圭美 (独立行政法人国立病院機構 埼玉病院 感染管理認定看護師)

第5会場(小会議室1)

共催:テルモ株式会社

14:00 ~ 15:15

教育セミナー8(スイーツ)

医療安全と感染管理の観点から開発された閉鎖式輸液ライン

「シュアプラグ[®]AD」の検証

~感染管理認定看護師・医療安全管理者からの報告~

司会:金光 敬二 (公立大学法人福島県立医科大学病院 感染制御学講座 教授)

演者:藤本 憲明 (大阪府済生会吹田病院 手術室師長・感染管理認定看護師)

第3会場(白樺1+2)

共催:武田薬品工業株式会社

15:45 ~ 17:00

教育セミナー9

高齢者施設における感染性胃腸炎および薬剤耐性の実態と感染制御

—大阪府と宮城県での取り組みについて—

司会:鵜飼 克明 (独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
消化器内科・総合内科)

高齢者施設における感染制御ネットワークへの取組みとノロウイルス対策

演者:左近 直美 (大阪府立公衆衛生研究所 感染症部ウイルス課)

高齢者介護施設における感染対策へのアプローチ

演者:遠藤 史郎 (東北大学大学院 医学系研究科 内科病態学講座
感染制御・検査診断学分野)

一般演題（ポスター） 会場（桜 1）

1 コース：13:00～13:56

司会：佐藤 久子（塩竈市立病院 看護部）

演題番号	演題名	筆頭演者名	筆頭演者所属
P-1	創部ドレッシング交換ベストプラクティス作成と取り組みの結果	穴澤奈生子	NHO仙台医療センター看護部リンクナース
P-2	整形外科領域における創傷部ドレッシング交換ベストプラクティスの導入	佐藤 明子	東北薬科大学病院
P-3	末梢カテーテル留置のベストプラクティス標準化を目指した取り組み	浅野 早智	NHO仙台医療センター看護部リンクナース
P-4	中心静脈カテーテルライン交換のベストプラクティス	伊藤 開	市立横手病院 看護科
P-5	感染管理ベストプラクティス「血液培養のための採血手順」～手順の統一を目指して～	大友 マキ	秋田大学医学部付属病院
P-6	透析室におけるベストプラクティスを作成して～教育前からみえた対策を実施して～	遠藤 知子	社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院 透析室
P-7	汚染リネン回収手順書作成～現状のベストを目指して～	木村ひろ子	医療法人医徳会 真壁病院 看護部

2 コース：13:00～14:04

司会：但木 恵子（医療法人永仁会 永仁会病院 医療安全管理室／看護部）

演題番号	演題名	筆頭演者名	筆頭演者所属
P-8	ベストプラクティスの作成と取り組みの結果～おむつ交換～	高泉 夏美	NHO仙台医療センター看護部リンクナース
P-9	オムツ交換手順書の見直し	星 亜紀	一般財団法人 竹田健康財団 竹田総合病院 看護部
P-10	当院のおむつ交換手順書	長谷川初枝	医療法人昨雲会飯塚病院
P-11	開放式吸引ベストプラクティス導入と遵守率向上への取り組みの評価	大高 朋未	NHO仙台医療センター看護部リンクナース
P-12	気管内吸引～小児専門病院におけるベストプラクティス導入の取り組み～	高橋ゆかり	宮城県立こども病院 看護部
P-13	気管挿管時の介助	蜂谷 真紀	塩竈市立病院
P-14	感染管理ベストプラクティスによる導尿手順の作成～手順を標準化し、間歇導尿による尿路感染を発生させない～	藤田 知子	秋田県立脳血管研究センター 看護部
P-15	厨房内清掃におけるベストプラクティスの取り組み～ミキサーの洗浄方法～ 第2報	小原 由衣	医療法人永仁会 永仁会病院 栄養管理科

3コース：13:00～13:56

司会：中島 一敏（東北大学大学院医学系研究科 感染制御・検査診断学分野）

演題番号	演題名	筆頭演者名	筆頭演者所属
P-16	感染対策ベストプラクティスを用いた血管撮影室環境整備の教育と評価について	高橋 大樹	国立病院機構仙台医療センター 放射線科
P-17	手術室清掃のベストプラクティス	岩渕 英美	東北薬科大学病院 中央手術部
P-18	ベッド周囲の環境整備の検討～感染管理ベストプラクティスを作成して～	小林真由美	山形市立病院済生館 人工透析室
P-19	耐性菌対策を考慮したトイレの日常清掃の検討～血液内科病棟でのM β L産生 <i>E. cloacae</i> のアウトブレイクの経験から～	佐藤 久美	公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属永寿総合病院 感染制御部
P-20	敗血症原因菌同定試薬DiagnoSep(ディアグノセップ)の新規開発	亀井 数正	扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター
P-21	手指衛生遵守向上に向けたリンクナースの取り組み	大槻 育恵	国立病院機構宮城病院 看護部 南a病棟
P-22	小児専門病院における過去4年間のコンサルテーション介入事例の検討	森谷 恵子	宮城県立こども病院 感染管理室